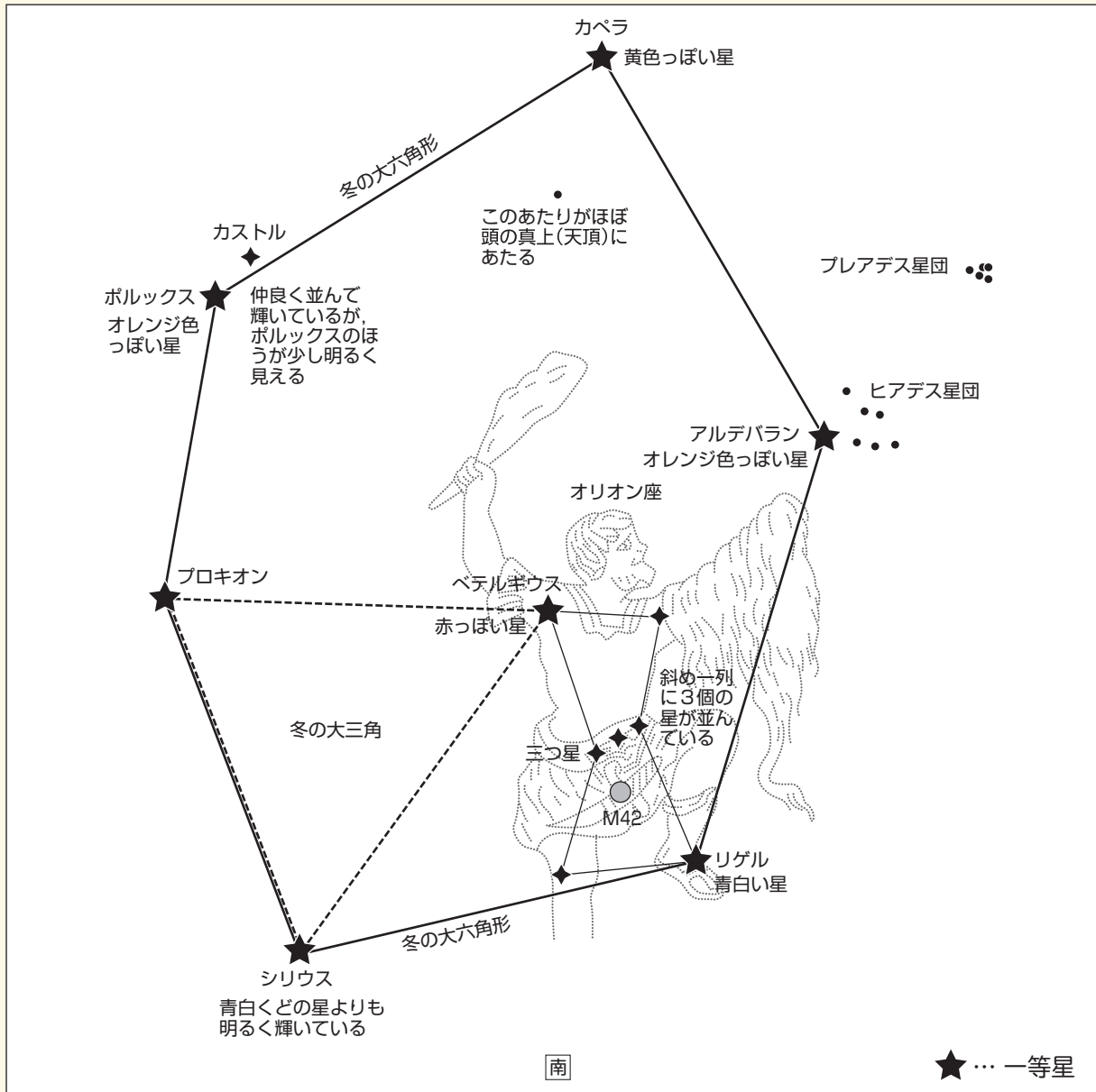


冬の星座の見つけ方

冬の星座の見つけ方



●冬の大六角形（冬のダイヤモンド）

明るい1等星の多い冬には、冬の大三角のほかに、冬の大六角形を見出すことができます。それぞれの1等星は明るさや色が違い、星座を探すよい目印になります。

●オリオン座の三つ星

オリオン座の中央には3つの星が並んでおり、ここを天の赤道（赤道を天球に映したもの）が通っているので、オリオン座は、真東から出て真西へ沈んでいきます。また、その下には、M42とよばれる散光星雲*が見えます。

*散光星雲…ガスやチリでできた星間雲が、近くや内部にある高温の明るい星の光を受けて光っているもの。

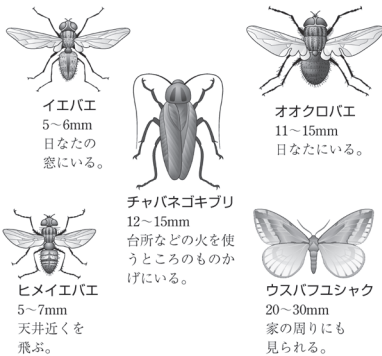
冬の生き物のようす・冬の昆虫

冬の生き物のようす

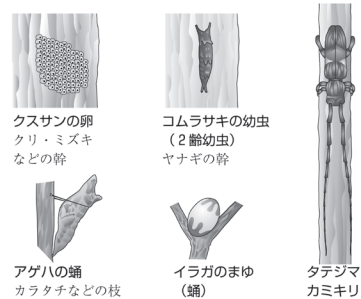
ヒヨドリ	木に残っている実などを食べます。冬は食べ物が少ないので、えさ台をつくって観察するとよいでしょう。
テントウムシ	ナナホシテントウは、落ち葉の下などで冬越しします。ナミテントウは岩のすき間などで集団になって冬越しします。
カマキリ	カマキリは、卵で冬越しします。大カマキリは木の枝や草の茎に、チョウセンカマキリやハラビロカマキリは木の枝や幹に、コカマキリは壁の隅に、それぞれ卵のうを産みつけます。
カエル	トノサマガエルは、池の近くの土の中にもぐって冬眠します。
チョウ	モンシロチョウやアゲハは、さなぎで冬越しをします。それぞれアブラナ科、ミカン科の植物周辺の木や壁で、さなぎになっていることが多くみられます。キタテハやキチョウは成虫で、オオムラサキは幼虫で冬越しします。

冬の昆虫

〈成虫で冬越し活動が見られる昆虫〉

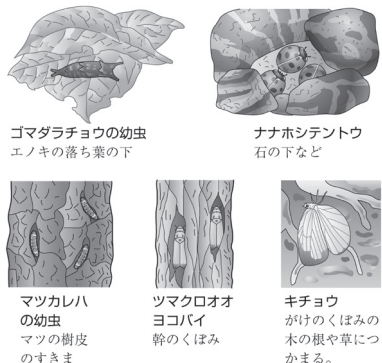


〈卵・幼虫・蛹・成虫で冬越しし、活動を停止している昆虫〉

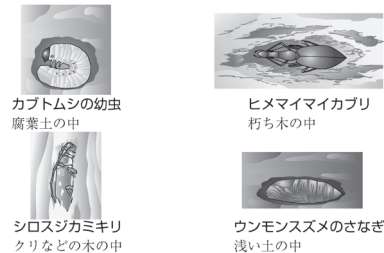


・普通の状態では、体液が凍って死んでしまう昆虫でも、冬は体液が濃くなって凍りにくくなります。

〈ものかげに隠れて冬越しする昆虫〉



〈土や朽ち木の中に隠れて冬越しする昆虫〉



・地中や、大きな朽ち木の中などは、1日中、また冬の間でもあまり温度差がありません。